

- ◆企画名 KU バザー
日 程 平成 26 年 10 月 1 日 (水) ～10 月 2 日 (木)
場 所 新関西大学会館南棟 3 階 国際部交流室
参加者数 70 名 (ピア・サポーター 8 名、研修生 3 名、留学生 59 名)
目 的

本学学生に、家に眠っている食器や衣類などといった日用雑貨（使用・未使用は問わない）を中心とする物品を提供してもらおう。それを KU バザーの場で本学交換留学生・正規留学生に無償提供することで、留学生の生活における利便性向上を図る。

内 容

学生から寄付してもらった物品を留学生の生活に役立ててもらうため無料で提供した。

【当日の流れ】

11:00 会場設営（机の配置・有隣館ピア 4 からの物品の運搬・陳列）

12:00 企画開始（受付・バザーに参加してくれた留学生に名簿への記入を促す・どの種類の告知を見て、企画に興味を持ったのかを尋ね、表に記入してもらった。）

* 巡回：会場で留学生に声をかけ、物品の紹介をした。物品の持ち帰りは一人につき原則 3 点までと伝えた。（参加者が少ない場合などはこの通りではない）



15:00 企画終了 → 後片付け（在庫管理表に残った物品と無くなった物品を記入・残った物品の回収 → 有隣館ピア 4 へ 会場をもとの状態に復元した。）

16:00 完全撤収

効 果

・来日したばかりで日用品、洋服、食器等が少ない学生に対して無料配布することができ、多くの留学生から満足を得ることができた。
・キャンパスツアー、バザーと連続してイベントをしたことで KU ブリッジがどのような団体か再認識され、さらに知名度が上がった。

改 善 点

・昼休み以外の時間に人は全く来なかった。今後は開催時間を短縮する。
・いきあたりばつりの対応ではなく、KU ブリッジメンバーの役割分担を明確にする。
・品質が低いものがあつたので、きちんと仕分けをして出した方が良かった。

感 想

この秋、新しく関西大学へやってきた留学生の皆さんに、関西大学の学生、職員、教員の皆さんより寄付していただいた物品を留学生へ無償で提供しました。多くの留学生の皆さんに来ていただき、私たち KU ブリッジも物品を通して関西大学の皆さんと留学生の皆さんを架け橋としてつなぐことができたのではないかなと思っています。これからも KU ブリッジでは、留学生の皆さんの手助けになるような活動と、日本人学生と留学生が交流できるような場を提供していきたいと思いました。